



## 学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成  
～みんなが元気 みんなで前進～

## めざす児童像

「自ら考え、自ら学ぶ子」  
「やさしく思いやりのある子」  
「たくましい子」

## 1学期の学習・生活のまとめ！ 「協働的問題解決力」の育成

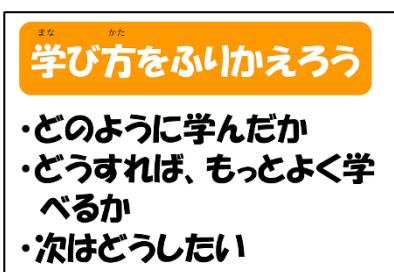
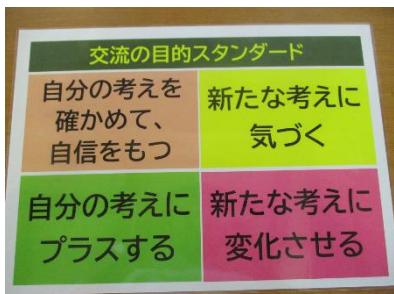
7月1日（火）に、1学期最後の「ぶじょっこ集会」が行われました。1学期は、「そろえる」をめあてとして取り組んできました。校長から7月の「そろえる」として、「1学期の学習・生活のまとめを頑張ること」を伝えました。

また、「良い姿」として、「協働的問題解決力」の育成に、取り組んでいるクラスの様子について話しました。学校では、**教科等の資質・能力に加えて、教科等横断的な資質・能力の育成が求められており、本校では、「協働的問題解決力」の育成を掲げています。**

本校での協働的問題解決力の定義は、以下の通りです。

- (1) 仲間と力を合わせて問題を解決しようとする力、態度
- (2) 仲間と力を合わせて何かを成し遂げようとする力、態度
- (3) 仲間の考えを生かして自分の考えをよりよいものに変えていく力、態度

このクラスでは、特に（1）仲間と力を合わせて問題を解決しようとする力、態度の育成を目指して、授業づくりを行っていました。今回は、学び方を自分で選択・決定している場面や友達との対話を通じて深めている場面、問題を解いて本当にできるようになったのか確かめたり、自分たちの学び方を振り返ったりしている場面等について紹介しました。「考えたい」という端的なスタートとゴールの姿をみんなで共有することを通して、みんなで「分かるようになりたい」という思いに支えられて学ぶ姿がありました。本校では、**学習面でも生活面でも、自ら選択・判断・決定し、その意欲に支えられて目標達成を目指すことに力を入れています。**これは「自己決定」と言われますが、自らの意思で決定することで、困難にもあきらめずに挑む意欲や力が高まると考えています。指示を待つのではなく、主体的に取り組む姿を目指しています。



## 学び方のふいかえり

・最初は「4」だとおもっていたが、りんかさんのおかげで、「0.4」だとわかった。友達と交流する時間は大切だと思った。  
・ひろとさんのかんがえをきいて納得した。交流の時間はしっかり目的をもって行動できた。「自分のかんがえに自信をもつ」を達成できたから。